

臨床研究等の情報公開

研究課題名	当院におけるクラゾセタンによる体液貯留への副作用対策とその課題
研究機関	青森市民病院薬剤部
研究内容	クラゾセタンナトリウム（以下クラゾセタン）は脳動脈瘤によるくも膜下出血術後の脳血管攣縮、及びこれに伴う脳梗塞及び脳虚血症状の発症抑制を目的に使用される。しかしその重大な副作用に胸水や肺水腫といった体液貯留がある。本研究では青森市民病院におけるクラゾセタンによる体液貯留の発生状況とその対策について評価する。
実施期間	研究倫理委員会承認日～2027年3月31日
対象者	2022年8月から2026年2月までの期間に当院でクラゾセタンが投与された患者さん
実施方法	診療録（年代、性別、臨床所見、処方内容、画像所見、病理所見、血液検査データ）を調査し青森市民病院におけるクラゾセタン投与に対する副作用発生状況、副作用対策について評価する。
参加撤回の自由	本調査結果を研究成果として公表する過程において、得られたデータに対して個人を特定するいかなる情報も付与しません。得られた情報は、外部から閲覧不可能なパソコンで管理します。患者さんのデータは匿名化され管理されます。本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない患者さんもしくは患者さんの代理の方はお申し出ください。その場合、診療において不利益となることはありません。
問合せ先	研究責任者 和田 優介 030-0821 青森市勝田 1-14-20 青森市民病院 医療技術局 薬剤部 電話 017-734-2171 内線 6131